

競技注意事項

1 規則

本大会は2019年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。
(ただし、今年度改正されたルールについては県中体連陸上競技専門部での申し合わせに準じる)

2 練習

- ① 練習は補助競技場で行うものとする。
- ② フィールド種目の練習は、競技場内で競技役員の指示により行うものとする。
- ③ 練習は競技役員の指示に従い、危険防止に努めなければならない。

3 競技場

- ① 競技場の開門時間は、7時15分である。
- ② 本競技場は全天候舗装である。
トラックの厚さは約13mmである。フィールドは約18mmである。
走路の保全と競技者の安全のために、競技規則143条を参照されたい。

4 招集

- ① 招集場所は、100mスタート付近のスタンド下に設ける。
- ② 招集に遅れた者は、欠場とみなし出場を許さない。
- ③ 招集完了時刻は下記の通りである。
○トラック競技(リレーを除く)・・・競技開始20分前、リレー種目は、7. 参照のこと。
○フィールド競技・・・・・・・・・・競技開始40分前(棒高跳60分前)
- ④ 招集要項
 - (a) 競技者は出場種目の招集完了時刻までに、招集所にてナンバーカードを付けたユニフォームを着用し競技者係にチェックを受ける。
 - (b) 競技者は競技開始15分前に、各競技場所にて最終点呼を受ける。

5 ナンバーカード

- ① ナンバーカードは、本部にて配付する。学校ごとに競技開始前までに取りに来ること。
- ② 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のナンバーカードをつけなければならない。
走幅跳、走高跳、棒高跳の競技者は、背または、胸につけるだけでもよい。
- ③ 3000mは特別ナンバーカードを使用する。招集所で受け取り、胸と背に結着すること。
(なお、3000mに限り、招集時において市陸協の指定のナンバーカードを提示するだけでよい)
- ④ トラック種目は、招集場所で腰ナンバーカードを渡されるので、右腰に結着する。
- ⑤ 特別ナンバーカード・腰ナンバーカードはフィニッシュ後、係に返却する。

6 トラック競技の組走路順、フィールド競技の試技順について

- ① トラック競技の組走路順、フィールド競技の試技順は主催者が決定しプログラムに示す。
- ② 男女800mおよび男子3000mは、段差スタートとする。
- ③ トラック競技のスタートの合図は、イングリッシュコマンドで行い**1回目の不正スタートで、失格とする。**

7 リレー競技について

- ① リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を作成し競技開始1時間前までに招集所に提出する。(リレーオーダー用紙は招集所で配付)
- ② リレー競技においては、チームの出場者は原則として同一ユニフォームを着用するものとする。
- ③ 4×100mでは1人1ヶ所に限りマーカーを使用することができる。

8 フィールド競技について

- ① フィールド競技のバーの上げ方は、各審判主任の指示によるものとする。
各種目最終点呼時に確認されたい。
- ② 走高跳は、メインスタンド側をAピット、走幅跳はトラック側をAピットとする。

9 用 具

競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。

10 抗 議

競技規則146条によって行うこと。

11 その他

- ① 参加各校の顧問は、競技役員または補助役員を行なう。
- ② プログラムに訂正がある場合には記録室まですみやかに連絡すること。
- ③ 競技会で発生した傷害については主催者側で応急処置をする。
- ④ 本競技場メインスタンドでのテント、シートの張り出しは禁止する。
- ⑤ メインスタンドへの応援横幕やのぼり等の張り出しは禁止する。
- ⑥ 競技場外にテントシート等で、占有スペースを設置しないこと。
- ⑦ 競技運営に支障をきたす応援はつつむこと。(特にフィールド競技中のグループ応援等)
- ⑧ 競技場内での付添い及び応援は一切禁止する。
- ⑨ 更衣室は更衣のみに使用し、シート等を敷くことを禁止する。
- ⑩ 競技運営上、著しく遅れた競技者に対して競技を中止させる場合がある。
- ⑪ 競技終了後、自席の清掃をすること。なお、ゴミはすべて自宅に持ち帰ること。
- ⑫ 貴重品は各自で保管し、紛失には十分注意すること。
- ⑬ 競技会終了後は安全に注意してすみやかに帰宅すること。
- ⑭ 記録発表は当日の掲示と、後日掲載される横浜市陸上競技協会のホームページで確認して下さい。

※横浜市陸上競技協会ホームページアドレス <http://hamariku.jp/>